

# 令和6年度

## 「集落座談会」Q&A

令和7年3月

企画総務部ふれあい課

### 目次

○ 開催会場別参加者数について .....	2
○ Q&Aについて .....	3～9
営農経済 .....	3～9
米	
園芸	
産直資材	
鳥獣対策	
農機	
生活経済	
営農指導	
信用共済 .....	10
信用	
共済	
企画総務 .....	11～14
新たな運営体制	
第4次中期経営計画	
農林中金、全中報道	
組合員、総務、座談会関係	
業績還元、施設、不稼働資産	
人事	

○ 開催会場別参加者数について

令和6年度集落座談会日程・出席者一覧

会場数	月日	曜日	時間	支店	開催地区	場所	参集範囲	個別テーマ	R5年度人数	予定人数	参加人数	参加率	出席者		
													正組合員	准組合員	員外
1	1月26日	日	10:00~11:30	八雲	八雲	八雲公民館	a制限無し	a有害鳥獣対策	35	40	31	77.5%	26	4	1
2	2月1日	土	10:00~11:30	津田	津田	津田支店	b組合員	bお役立ち情報	14	20	17	85.0%	16	1	0
3	2月1日	土	10:00~11:30	川津	川津+持田	ウエルネス川津北店 2階会議室	b組合員	a水稲、農地管理	29	48	25	52.1%	19	5	1
4	2月1日	土	15:00~17:00	法吉	黒田	黒田集会所	b組合員	bお役立ち情報	18	20	18	90.0%	18	0	0
5	2月1日	土	18:00~19:30	川津	朝酌	旧朝酌店	b組合員	a水稲、農地管理	17	36	24	66.7%	19	3	2
6	2月2日	日	14:30~16:30	法吉	法吉	法吉下公会堂	b組合員	-	18	20	19	95.0%	19	0	0
7	2月3日	月	18:30~20:00	島根	大芦	マリンゲート しまね	地域住民	a有害鳥獣対策	11	20	11	55.0%	7	4	0
8	2月4日	火	14:00~17:00	乃木	忌部	忌部公民館	b組合員	a有害鳥獣対策	16	26	15	57.7%	12	0	3
9	2月4日	火	15:00~18:00	古江	大野	旧大野店	b組合員	b投信信託	19	21	16	76.2%	14	2	0
10	2月4日	火	18:30~20:00	津田	大庭・大草	大庭公民館	b組合員	事前質問状有り	14	40	14	35.0%	13	0	1
11	2月4日	火	18:30~20:00	法吉	生馬	生馬公民館	b組合員	b相続登記の義務化	23	27	22	81.5%	20	1	1
12	2月4日	火	18:30~20:00	島根	小波	小波集会所	地域住民	-	13	20	12	60.0%	7	5	0
13	2月5日	水	14:00~16:00	法吉	比津	比津集会所	b組合員	-	9	13	9	69.2%	9	0	0
14	2月5日	水	15:00~18:00	古江	秋鹿	旧秋鹿店	b組合員	b相続と線引き廃止	18	27	20	74.1%	16	4	0
15	2月5日	水	16:00~18:30	乃木	乃木	乃木支店2階	b組合員	bお役立ち情報 (乃木交番による防犯教室)	15	20	14	70.0%	14	0	0
16	2月6日	木	18:00~20:00	玉湯	玉湯	Aコープ2階 会議室	b組合員	b相続相談	32	40	30	75.0%	24	3	3
17	2月6日	木	18:30~20:00	島根	野波	野波集会所	地域住民	-	26	25	15	60.0%	15	0	0
18	2月7日	金	15:00~18:00	古江	古江	古江支店	b組合員	b投信信託	24	38	20	52.6%	18	2	0
19	2月7日	金	16:00~17:30	八束	八束	八束支店	b組合員	(a) 牡丹	15	25	17	68.0%	17	0	0
20	2月7日	金	16:00~18:30	乃木	中原	上乃木会館	b組合員	bお役立ち情報 (乃木交番による防犯教室)	15	20	12	60.0%	10	0	2
21	2月7日	金	18:30~20:00	島根	加賀	島根支店	地域住民	a有害鳥獣対策	20	20	11	55.0%	6	4	1
22	2月8日	土	10:00~11:30	美保関	福浦・関	福浦公民館	b組合員	a有害鳥獣対策	9	10	4	40.0%	3	0	1
23	2月8日	土	10:00~11:30	川津	本庄	旧本庄店	b組合員	a水稲、農地管理	17	30	12	40.0%	11	1	0
24	2月8日	土	13:00~14:30	美保関	下宇部尾	下宇部尾公民館	b組合員	a有害鳥獣対策	7	10	5	50.0%	3	2	0
25	2月8日	土	14:00~17:30	津田	竹矢	竹矢公民館	b組合員	事前質問状有り	44	50	46	92.0%	41	2	3
26	2月8日	土	16:00~17:30	美保関	千酌	旧千酌店	b組合員	a有害鳥獣対策	6	15	10	66.7%	7	2	1
27	2月10日	月	18:30~20:00	津田	佐草・山代	大庭公民館	b組合員	事前質問状有り	6	20	8	40.0%	6	2	0
28	2月15日	土	10:00~11:30	美保関	七類・片江	七類公民館	b組合員	a有害鳥獣対策	16	35	18	51.4%	5	6	7
29	2月15日	土	10:00~11:30	宍道	宍道	宍道支店	b組合員	a有害鳥獣対策	40	40	22	55.0%	17	5	0
30	2月15日	土	14:00~15:30	宍道	宍道	宍道支店	b組合員	a有害鳥獣対策		40	22	55.0%	17	4	1
31	2月15日	土	17:00~19:00	東出雲	東出雲	コリアーナ 東出雲	b組合員	a農地管理	29	40	20	50.0%	17	3	0
32	2月19日	水	18:30~20:00	鹿島	鹿島	鹿島支店 会議室	b組合員	b相続	27	65	23	35.4%	15	5	3
合計									602	921	562	61.0%	461	70	31

【開催会場数】：32会場

【参加人数合計】562名（正組合員461名・准組合員70名・員外31名）

（個別テーマ） a有害鳥獣対策は外部講師

○「集落座談会」Q & Aについて

令和6年度「集落座談会」を1月26日から2月19日にかけて32会場で行い、多くの声を寄せていただきました。座談会で賜りましたご意見・ご要望につきましては十分検討し、今後のJA事業運営に反映させていただきます。また、一部の会場では、以前から要望が多かった「有害鳥獣対策」について松江市でジビエ商品の開発・販売、鳥獣被害対策、飲食店営業を行っている「合同会社式百円」に依頼して取り組み紹介を行いました。

※合計134の質問・意見をいただきましたが、特定の個人に関わる内容等は削除し、類似の内容はまとめて記載をしています。

□営農経済

(米)

No.	地区	質問・要望	回答
1	八雲 生馬 大芦	座談会資料P8の令和6年産米JA出荷実績について、集荷率が非常に低い状況である。説明された縁故米・イネカメムシの影響もあると思うが、商系との価格差もあるのではないか。	地区本部の集荷袋数が7万袋を切る状況となったことには、危機感を募らせています。要因は縁故米の増加だけではなく、複数の理由によるものです。特に、猛暑やイネカメムシの多発による収量減や、価格面では、「コシヒカリ」1等の概算金＋追加金を9,000円に決定しましたが、概算金だけでは商系米卸との価格差があり、集荷に結びつかなかったものと認識しています。また、大口の農家・法人には役員や担当部署で数回にわたり訪問して出荷依頼を行いました。販路や価格面からJA集荷に至らないケースもあり、今後の課題だと考えています。
2	生馬	つや姫について、保有米は家族1名につき2袋としそれ以外はJAへ出荷するようになってはいるはずだが、先般、あるスーパーにおいてJA以外の卸による個人生産者名が記載された「つや姫」が販売されていた。この点についてJAの見解を伺いたい。	JA以外へ出荷される方は、しまねエコ農産物等に係る表示ガイドラインに基づく生産・表示を行う生産者もしくは有機JAS認証を取得している生産者（見込み含み）であれば可能です。
3	八雲	一等米比率について 品種を考えないといけないのではないかと？なぜコシヒカリとつきあかりが2等米なのか？ 品種改良の状況はどうなっているのか？ つや姫を自分も作っているが、栽培の要件が厳しい。もう少し緩和できないのか？ つきあかりを作った。大変おいしかった。もっと進めて良いのではないかと？	「つきあかり」は、2年前に島根県の奨励品種になり、栽培を勧めています。 現在、具体的な新品種の改良や奨励品種の検討状況は掴んでいませんが、島根県農業試験場と本店米穀課で新品種の開発や比較試験を継続して行っており、ポスト「コシヒカリ」をどうするかは大きな課題であると認識しています。 品種別収支比較は、JAでの米検査の現状に合わせて判断しています。
4	八雲	稲作メールを利用しており、大変役に立っている。 しかし、昨年の11月30日開催の稲作ごよみ説明会の案内メールが11月20日に届いた。ギリギリすぎて予定が合わない人もいたと思う。案内については遅くとも1か月前、できれば2ヶ月前にはしてほしい。 また、11月30日と八雲地区では12月8日に説明会があったが、その時の意見等について周知してほしい。	案内が遅くなり大変申し訳ありません。改善します。 質問いただいた中で、重要な項目については稲作情報を通じてお繋ぎしてまいります。
5	佐草・山代	つきあかりは、どのような品種か。	多収・味覚も良くコシヒカリよりも早く収穫が出来ます。
6	大庭・大草	つきあかりの一等米比率が低いのはなぜか。	心白等が出やすい品種ですので比率が低い状況となりました。
7	野波	野波の米は「美味しい」と言われるが一等米比率は？	くにびき地区本部管内においては、資料にあるようにコシヒカリは2割程度、きぬむすめ・つや姫8割程度となっています。
8	朝酌	今年の米は等級がつかなかった。自家用米にも色選機をかけてもらいたい。なぜ出荷用の米でないとだめだというのか。持ち込みするのでどうかしてほしい。	JAは米集荷団体です。出荷米品質向上を目的とした設備であり、色選を行うことにより農家所得の向上を図ることを目的としているため、保有米に色選をかけることはお受けいたしかねます。
9	八雲	中山間地の稲作について 国の基本政策のスタンスはわかるが八雲町には導入しがたい。圃場整備が不十分、農地が分散している。そういう地域に対して生産基盤をどう維持していくのか？JAとしての基本的なスタンスがこの資料では見えない。JAの使命として具体的にどう取り組んでいくのか？ プロジェクトがたくさんできているが、協同サービスの体制検討とあるが中途半端な運営に見える。国が代行サービス事業をやっているが協同サービスでもできるのではないかと？作業代行・機械のリース・人材派遣等できるのでは？できることからしてほしい。	松江市には中山間地・平野部・市街地等様々な地域があり、それぞれでの問題について、地域別の対策が取られていない事は事実であり、考えていかなければならないと思っています。 現在、松江市では各地域で地域計画を策定が進んでおり、その計画との兼ね合いもあると考えます。 協同サービスの件については、ご意見として伺いました。

10	法吉	高齢のため田んぼの管理が難しい。いい方法はないか。改良区の賦課金も高い。	他の地区も同じように悩みを抱えておられます。地域で共有してもらい、担い手相談センターへ相談していただくか、農業委員会への相談も選択肢としてあります。賦課金は改良区へお伝えくださいますようお願いいたします。
11	宍道	米の買い取り価格が上がってきたが、自分が農業を始めた頃の価格に戻ってきただけ。販売価格を下げる動きがあるが、買い取り価格は高く維持していただきたい。農業所得に魅力があれば若い人も米作りに向かうと思う。	今までが安くなりすぎていました。今後も高い価格で買い取りができれば良いですが、買い取り価格の設定は非常に難しいです。JAしまねの場合、価格設定を1,000円見誤ると約5億円の損失が出ます。
12	朝酌	座談会資料P9の収支比較は参考にならないのでは。収支で黒字になっているが、人件費など他の費用も掛かっており結局、コメは赤字になる。	減価償却費・修繕費、水利費等共通でかかる経費は含んでいませんと記しております。個々経営体により作付面積を含め様々であることから一つの比較資料として参考にしてください。
13	川津・持田	座談会資料P12のスタークル粒はないのか。記載がない。	粒剤もありますが、粒が溶けて稲が吸収してから効果が発揮されるため、それを計算して撒く必要があります。
14	川津・持田	座談会資料P13のケイ酸追肥についてPR不足では。一発剤だから追肥をしない人がある。追肥するよう勧めたが施肥しない人が多い。	ケイ酸については、根の活性化や高温対策への効果など、米の品質低下を防ぐ効果が期待できますので、稲作ごよみ説明会や稲作情報、稲作メールで情報を提供しております。令和7年産米につきましても、引き続き良質米生産に向けて指導を行ってまいります。
15	法吉	今年もカメムシが多かった。防除は2回でいいか。	基本的には2回行ってもらえば問題はないですが、不安であれば3回されることもお勧めいたします。
16	大野	イネカメムシの防除は、2回から3回の防除が良いと伺っているが、JAの無人ヘリ防除は2回しかしてもらえない。3回目のお願いは出来るか。 また、JAでドローン防除の斡旋はしていないのか。	JAの無人ヘリ防除については、散布日程等の都合により2回防除としております。3回防除が必要な場合には、スタークル粒剤などで防除をお願いしております。JAでのドローン防除の斡旋は行っておりません。
17	川津・持田	カメムシに効くもつといい農薬はないか。この薬剤では死なない。きつくしてもいいか。 キラップをドローン防除してもいいか。	カメムシについて他の農薬はございません。また、希釈倍率は厳守し散布していただきますようお願いいたします。 キラップのドローン防除は可能です。
18	福浦	政府の備蓄米が出回るようになると、米価は落ち着くのか。JAの集荷状況はどうか。	令和の米騒動により米価が上がっていることは間違いありません。政府が備蓄米を出すことによって米問屋が困り米を市中に出すことを期待しています。ただ、出荷契約の60%程度しか実際の出荷に至っていないことや、出荷されているお米の品質が悪いなどの影響があり、販売価格の安定化には至っていません。今後も生産者の皆様方に少しでも多くのお荷をお願いいたします。
19	福浦	米の概算金価格が発表される時期が毎年遅いと感じている。他の県では早めに値段を決めて集荷量を増やしているところもあるが島根県ではどうか。また、法人生産者の中で作付け量がよかったなどの成功事例を聞く機会が少ないので、法人会等で体験発表が聞きたい。	需給情勢や県外の米価と比較しながら決定していますが、ご要望として承ります。 また、法人間で情報共有についてはTACを通じて情報収集をして法人会などで発表する機会を設けたいと思います。
20	福浦	新聞で米の二期作についての記事を見たが、JAとしては勧めているのか。	温暖化の影響やイネカメムシの影響などで収穫量が減少しているため、二期作を進めていくことも選択肢として考えるべきであるとの意見も指導員の中から出てきています。 ただ、品質の安定化や収量増加を図ることが必要となるので慎重に考えていきたいと思っております。
21	福浦	つきあかりの栽培にあたって土壌の影響を受けることがあるのか。また稲作が終わってから圃場でレタスなどの栽培を考える際の注意点等はあるのか。	「つきあかり」について、特に土壌条件で注意が必要な品種だとは考えておりません。また水稲後作でのレタス栽培については、排水性の良い圃場を選定され、畝たて等による排水対策を行うことが重要です。
22	東出雲	米価が上がって農家は嬉しいが、消費者は米の値段が上がって米離れが進んでいくのが心配。	政府は備蓄米の放出などを検討しており、それによって店頭価格がどれくらい低くなるのかは分かりません。消費者の米離れに繋がらないよう政府の舵取りに期待します。
23	大野	米の紙袋で、3,000枚ぐらいの注文だと印字をしてもらえると聞いているが、紙袋が変わることはないか。	今のところ、紙袋が変わることは聞いておりません。 また、1,000枚以上から印字が可能ですが、印字する場合は早めの注文をお願いします。
24	大野	現在、生産資材の予約申込書をポスト等に置いて提出していますが、システム化は出来ないか。	現在、スマホやパソコンからの注文も出来るシステムを導入しておりますが、すべての予約注文への対応は出来ていません。ご意見として伺いいたします。

25	古江	朝ごはんを食べないなど親の責任もありますが、米の消費が減ってきている。米消費拡大について、どのような取組みをしているか。	青年連盟の活動などで、幼稚園や小学校に出向いて、お米についての授業と一緒に田植えや稲刈りをしたお米を試食するなどの食農教育や島根大学生協との連携で学生向けに産直販売を行い、自炊をして食を学んでもらう取組みもしています。 PR不足もありますが、今後も米消費拡大に取り組めます。
----	----	--	--

(園芸)

No.	地区	質問・要望	回答
26	津田	有機農業は、どのように広めていくのか。	島根県の西部の方が中心で広まっております。松江市の方では、正直まだ浸透していない状況で水稲で3経営体おられるぐらいです。今後、流通のハード面を整備しながら進めていく必要があると思います。
27	川津・持田	残留農薬の検査はしていないのか。書類審査だけなのか。	残留農薬の検査はしておりません。水稲・野菜ともに生産履歴の内容の確認をしています。
28	七類	集落座談会資料P8.(2)における重点品目の取扱い実績において、牡丹の令和6年度実績が低い理由が知りたい。	この資料における実績は令和6年11月末時点のものです。しかしながら、生産者の高齢化や担い手不足による生産量の減少も現状としてあります。また、若い世代の生産者もおられます。今後も松江市とJAで協力しながら生産を維持していきたいと考えています。
29	八束	新規就農者への補助は今もあるのか？以前は牡丹の新規就農者へ150万円の補助があったが、現在はどうか。	新規就農者への補助事業については、「就農準備資金」として49歳以下の就農予定者に対し年間150万円（最長2年間）、「経営開始資金」として49歳以下の新規就農者に対し年間150万円（最長3年間）の交付を受けることができます。
30	八束	牡丹農家として資材コストが高騰し生産意欲が低下している。今の状態では新規就農者に勧めることが出来ないか？補助金制度等無いのか？	現在、牡丹の新規就農者に特化した補助金制度はありませんが、昨年開催した松江市との農業懇談会の中でも、牡丹の生産振興に係る取り組みの強化を要望し、松江市長にも一定の理解は得られたと考えています。今後も生産者の皆様の協力を得ながら進めていきたいと考えています。
31	八束	皆さんが言われるようにマイナスなことばかり言っても何も変わらない。牡丹とそれ以外の作物を組み合わせる事により、経済的に成功している生産者はたくさんいる。成功事例（モデルケース）を参考に協議していく必要があるか？	貴重な意見として承ります。
32	八束	八束特産振興プロジェクト設置に伴い、牡丹販売についてどのくらいの数量目標を考えているのか？	10万本（苗）の販売数量を維持することを目標と考えています。

(産直資材)

No.	地区	質問・要望	回答
33	津田 法吉	ジュテンドーでおさいふカードは使えるのか。手続きが必要であればどうすればいいのか。	ジュテンドー会員カード「いきいきポイントカード」を作成し、JAの「おさいふカード」との連携登録手続きを、お近くのジュテンドー店舗でしてください。登録が完了したら、ジュテンドーでのお買い物精算時にJAの「おさいふカード」ではなく、ジュテンドーの「いきいきカード」の方をレジに提示いただくと、各種特典が付与されます。
34	玉湯	チラシ資料にあるジュテンドー利用による「おさいふカード会員」特典について、グリーンショップたまゆが今年度なくなったが、連携しているサービスや支払いなどはどうなっているか。	連携登録手続きをされるとおさいふカードのポイント付与があります。支払方法について、現在は口座引落は出来ませんが、JAカードでのクレジット払いは可能です。
35	川津・持田	みしまや東川津店のJAグリーンかわつ花売り場について。生花担当がJAグリーンつだに異動されるとのことだが、みしまやインショップ開設時に花卉類の取り扱いを強化する、花をいちばんに売るとの説明だった。今回、JAグリーンつだを拠点とし、JAグリーンかわつは花担当をゼロにするとはどういうことなのか。今後どんな売り場になるのか。	仕入れ花は今までと同じです。花束はJAグリーンつだで作成し、JAグリーンかわつに送ることになります。店頭に並べるのはこれまでと同じで花の販売はこれまで通り行います。みしまやや地域からの要望も多いので今まで通り販売できるようにします。 花担当はJAグリーンつだに集約し、葬儀花の取り扱いや花束を作って川津に送るなど、JAグリーンかわつへの影響は最小限となるようにいたします。
36	川津・持田	JAグリーンかわつの生花担当がJAグリーンつだへ異動することとなるが、JAグリーンかわつで花を販売するのか。また、花束やアレンジ花の対応はどうなるのか。	生花については、従来どおりJAグリーンかわつで販売いたします。また、花束はJAグリーンつだで作成しJAグリーンかわつで販売いたしますが、アレンジ花については予約制となります。

37	本庄	11月30日、12月1日「還元感謝デー」初日昼過ぎにみしまや東川津店で鶏糞を求めたところ、品切れになっていた。もっと大量に準備しておくべきではないのか。これでは感謝祭にならない。	感謝セール時には通常より多く入れていましたが予想以上に大口購入のお客様が早い段階で在庫切れになってしまいました。すぐに追加発注をいたしました。午後からの入荷となってしまう商品のない時間帯にいられたお客様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。今後は、在庫切れのないように努力していきたいと思っております。
38	玉湯	JAしまねのホームページで、くにびき産直出荷者協議会のページの店舗写真がリニューアル前のままである。どういう頻度で更新されるのか。	更新しておらず申し訳ありませんでした。迅速に更新対応いたします。ご指摘ありがとうございます。
39	竹矢	野菜の出荷について、イオンにくにびき地区本部の売り場がない。やすぎ地区本部は、売り場がある。自分は、グリーンに出荷していたが今はイオンに出荷している。グリーンは、売り場が少なく営業時間も早く閉店する。仕事帰りの客がたくさんいると思うのだが、閉店時間を遅くできないのか。	Aコープ・みしまや・アイバルテにインショップとして展開しております。イオンとも協議をしていた経過はありますが提携には至っておりません。グリーンの営業時間については、収支面を考えると今はこのままの営業時間でいかせてもらうしかございません。午前中が来店者も多く、夕方以降、品揃えもなかなかそろえるのが難しく、あわせてニーズも無いと認識しております。

(鳥獣対策)

No.	地区	質問・要望	回答
40	玉湯 加賀 野波	有害鳥獣対策支援プロジェクトの具体的な支援や検討内容を聞きたい。	有害鳥獣対策支援プロジェクトは昨年11月に発足しました。昨年12月には、松江市長を交え各団体と懇談会を開き、有害鳥獣被害についてビデオなどで被害の現状認識を行いました。その中で、対策費用補助金等の要望について行政として「前向きに検討していく」との話がありましたので、新年度予算にどう盛り込まれるのかJAとしても期待しております。今後、松江市や各団体と一体となって有害鳥獣対策について協議・検討を行ってまいります。また、今回の座談会では、合同会社式百円から外部講師を招いて、有害鳥獣対策に関する情報提供をいただいた支店もあります。  【鳥獣害対策に係る支援措置に関する松江市からの回答】 1.松江市における「防除施設整備事業」による支援拡充（補助率1/2 上限あり） ①農業従事者は現行の5万円から10万円 ②農業従事者3名以上で組織する団体は15万円から30万円 ③修繕に係る資材の購入費用も補助の対象 併せて（補助率10/10 ※1/2から引上げ） ④新規に狩猟免許を取得し松江市有害鳥獣捕獲班員になられた方に対して、狩猟免許試験事前講習会受講料、狩猟免許試験申請手数料、狩猟者登録手数料の全額補助 2.松江市と関係機関による有害鳥獣対策の更なる強化 ①市と関係機関による連携・強化を図り、一体となって有害鳥獣対策への取り組み強化。 ②研修会を開催し啓発活動を行い、地域の対策リーダーや捕獲員の人材確保・育成を図るとともに、有害鳥獣の利活用としてジビエールフェスを開催し資源化の普及啓発に取り組む。
41	八雲	有害対策で新設で電気柵などを設置すると松江市やNOSAIから一度だけ補助金がつけられる。JAからも毎年申請すると補助金がもらえるように考えてほしい。	松江市では設置費用の1/2助成制度がありますが、補助制度の拡充や修理費補助金等への要望があり、昨年、松江市農政会議とJAが連名で松江市に対して要望書を提出しています。また、昨年末に開催した松江市との農政懇談会の中でも、有害鳥獣対策は最重要課題の一つであるという認識を松江市とも確認しています。JAからの補助については、現在そのような制度はありません。補助制度には農業振興支援事業要項の改定等も必要となりますので、意見として本店に繋ぎました。
42	小波・多古・瀬崎・野井	イノシシ被害、対策についてJAからの補助等はないか。市の補助だけでは個人の負担が大きい。	現在JAからの補助は行っておりません。防護柵設置に伴う補助枠の上限を引き上げてもらうよう、JAと松江市農政会議が連名で昨年8月に松江市市長に対して要望書を提出しております。有害鳥獣対策については、まず行政でしっかり補助してもらいたいと考えておりますので、市の方へは引き続き働きかけてまいります。

43	川津・持田	市やNOSAIは有害鳥獣被害の補償してくれるがJAからの補助金はないか。検討すべきではないか。 このままでは人間よりイノシシの数が増えて農業をするものがいなくなる。	先日、松江市長以下トップと8人对JA8人で意見交換会を行いました。狩猟期間も出雲市は年間を通じて可能ですが、松江市は期間が短いなど、市町村により差があります。坂本町で捕まえたウリ坊を処理した時の動画を市長に見てもらい、地域の切実な課題を共有しました。JAでは有害鳥獣対策への補助金はありませんが、有害鳥獣対策はJAしまね全体で検討します。くにびきでは狩猟免許を持った職員もおり、希望者には免許取得を奨励しています。ジビエ料理の普及など、今後も地域と連携し取り組みます。また、くにびきでは有害鳥獣対策支援プロジェクトを立ち上げ、協議検討を進めております。
44	津田	有害鳥獣対策についての説明があったが、東津田の方でヌートリアが生息しており、津田かぶ等の被害が発生している聞いている。何かその対策等の情報あれば知りたい。	有害鳥獣対策は、松江市と、今までも協議を重ねてきております。鳥獣被害で一番被害が多いのはイノシシです。市長を含めた懇談会の中で、柵の補助金等の申し入れなどしてきております。また、ヌートリア等については、今後、被害状況等を確認しながら対策を考えていかないとはいけません。
45	大庭・大草	有害鳥獣対策支援プロジェクトを立ち上げられ検討しているとのことであるが、ハンターの人員を育てるなど等の対策や考えがあるのか。	有害鳥獣対策については、松江市にワイヤーメッシュの修繕の補助や補助金等を上げてもらえるよう要請等を行っています。市長や副市長にもその点については一定の理解は得ていると思っており、引き続き要請等を行います。 ハンターについては、なかなか職員を育成していくのは難しいと現段階では思っていますが、それ以外の諸問題についても行政を巻き込み検討していきます。
46	福浦	イノシシがこの20年位で激増している。被害対策についてどうしたらいいか。	イノシシは元来臆病な性格であるため、山と住宅地とをきちんと分けることで被害を防ぐことができます。しかし、賢い動物のため慣れてくると里に近づいてきます。その都度、対策もアップグレードしていく必要があると考えられます。
47	玉湯	有害鳥獣対策について捕獲につきましてはいろいろな方法があるが、捕獲後の処理はどのようにしているか。	メディア等でも取り上げられておりますが、八雲町で活動されている合同会社 弐百円さんがジビエ料理等で活用されています。食用としない場合は、穴を掘って埋める処理をされます。JAとしては、松江市に対して焼却施設の設置をお願いしておりますが、現状では難しいようです。
48	野波	以前はJAから対策資材購入すると補助制度があったと思うが、今はないか。(イノシシ対策)	現在はありません。 JAしまね全体で実施しております農業振興支援事業の要項から有害鳥獣については含まれておりません。 要望として本店に繋がりました。
49	八雲	イノシシ肉加工処理施設の老朽化がすすみ維持していくのが大変。 JAにも何か援助してほしい。誰も無給でやっている。	JAとして本件施設へ直接の援助することは難しいですが、有害鳥獣対策における捕ったイノシシの有効活用や処理などの問題は松江市にも要望すべきだと考えます。
50	八雲	農作業の直会ではイノシシ肉を必ず食べる。 みんなが食べるようになるとイノシシ肉の価格も上がるようになる。 家族が兵庫県に住んでいるが三田市はイノシシ肉が高い。 こどもの時からイノシシ肉を食べるように働きかけてほしい。イノシシ肉はヘルシー。	八雲以外の地域ではイノシシをとっても捨てる場所の確保が問題となっております。 〈回答：合同会社 弐百円〉  イノシシ肉の有効活用のためにもイノシシ肉加工処理施設をなくさないようにできるだけ努力をしています。 八雲の学校給食でイノシシ肉を出しているが好評ですので回数を増やしていきたい。近隣スーパーからも要望があります。 〈回答：イノシシ肉生産組合長〉
51	八雲	去年ワイヤーメッシュをとりつけたが非常に労力がある。イノシシはヒトデのにおいが苦手と聞いたがそれで防除できないか？	他にもオオカミの尿のにおいなどイノシシが苦手な匂いなどありますが、害がないとわかったり、慣れてくると意味がなくなります。 もし使うなら収穫前の短期間だけなど時期を考える必要があります。 〈回答：合同会社 弐百円〉  猟友会八雲にはハンターが8人、罠を仕掛けるのが16名おられます。 猪被害で困っていて相談されたい場合は猟友会までご相談ください。 電気柵については松江市農林基盤整備課（☎55-5243）へお願いします。
52	大芦	イノシシの出産について伺いたい。	イノシシは一回の出産で4～5頭産みます。 子供をすべて捕獲するとお乳吸われなため、またその年に妊娠しますので、人によっては子供を一頭だけわざと放すようです。 〈回答：合同会社 弐百円〉

53	大芦	昨年、島根小の校舎にイノシシが侵入し、大騒ぎとなった。遭遇した際の対処法を教えてください。	イノシシも人間が嫌いです。刺激を与えないことが一番です。静かに後ずさりし、サッと逃げてください。 〈回答：合同会社 弐百円〉
54	加賀	イノシシは学習能力がありますか。10月までは箱罾にはいていたが、最近入らなくなった。	学習能力はあります。イノシシは縄張りを持たず、オスは交尾のため1～4Kmで移動し、メスを探し回っているものと思われます。罾の近くに食べるものがあるから入らないのだと思われます。箱罾の周りに食べ物が無い状況を作っていくのがポイントです。どうやって対策をしていくか、それを地域の皆様と行政やJAが連携し、私たち合同会社 弐百円を利用していただきたい。 〈回答：合同会社 弐百円〉
55	忌部	休耕田が年々増加し、次年度もさらに拡大していく見込みである。イノシシ被害の増加が懸念されるがどのような対策が考えられるか？	草の背丈が大きければそれだけイノシシの活動領域が広がります。生息域が拡大するわけであり、周辺の農地に被害が及ぶことは避けられません。荒地の草刈りを行い見通しの良い状態にしておくことが好ましいが労力の問題もあります。電気柵やワイヤーメッシュを効果的に活用するほかに考えます。 〈回答：合同会社 弐百円〉
56	忌部	昨今電気柵の効果が低下しているとの情報があるが、イノシシに耐性ができているものでしょうか？	ワイヤーの張り方に誤りがあるのではないかと思います。イノシシは鼻の部分しか電気を感じないため、鼻が接触する高さにワイヤーを張っていないければ効果がないばかりか、その圃場をイノシシが安全だと認識し自らの生息域に加えていく可能性が高まります。適切な高さで設置し、撃退することが重要です。 〈回答：合同会社 弐百円〉
57	忌部	刈入れ後に電気柵を暫く放置、あるいは電源を撤去しておいた時の影響は？	他の圃場の被害防止やイノシシの活動領域拡大を防ぐため、電気柵は周辺圃場の刈入れが終了するまで稼働させておく必要があります。また電源の入っていない電気柵を放置するとイノシシが警戒を示さなくなるため注意が必要です。 〈回答：合同会社 弐百円〉
58	忌部	防護柵や電気柵以外の効果的な防除は？	まずは草刈りを行いイノシシが警戒心を解いてしまえるような、「潜める環境」を作らないことが一番です。またアナグマ対策も同様ですが、有害獣の餌になる野菜くず等を圃場周辺に捨てないことが重要です。 〈回答：合同会社 弐百円〉

### (農機)

No.	地区	質問・要望	回答
59	比津	動墳とか動散とか小型農機具を使わなくなった。どこで引き取ってもらえるか。	農機サポート（株）（☎55-3066）としては引き取りを受けておりませんが、ご相談ください。
60	東出雲	農機の展示会のチラシに、地元マヒンドラ農機の商品が無い。東出雲町は三菱農機時代から栄えて来た経緯があるので、今後検討していただきたい。	農機サポート（株）へのご意見として承ります。

### (生活経済)

No.	地区	質問・要望	回答
61	比津	座談会資料のP3の葬祭の施行件数で、最近では家族葬が主流だと聞いているのに、本冊資料で毎年2割程度なのは何か。	ここでいう家族葬とは、家族葬専用のお部屋で家族や親族の身内だけで行う小規模葬です。よって、コロナが明けて流れ焼香形態で行う一般葬が多いです。
62	福浦	LPガスの利用について詳しく教えてほしい。	美保関では旧千酌店管内を中心に配達等を行っています。福浦周辺地域では燃料事業をされている業者が各地にあるのであまり知られていませんが、島根町など多くの地域でご利用いただいています。ぜひご利用いただけますようご検討をお願いいたします。
63	八束	令和7年10月の事業開始を目指して自動車燃料事業の県域一体化を検討しているとのことだが燃料について統一単価になるのか？	現在くにびき地区本部では燃料事業は行っていません。令和7年10月の事業開始時に統一単価にできるかどうかは未確定で、供給拠点が広域にわたって点在していることから、いきなり単価を統一することはできないと思いますが、最終的には価格統一の検討も必要だと思います。
64	東出雲	相続登記の義務化について、土地は当然として建物も対象となるのか。	不動産登記法の改正により、令和6年4月から相続登記申請が義務化されました。相続等で不動産を取得した場合に、所有者の変更登記を行わなければなりません。これは、土地だけでなく建物も対象となります。

(営農指導)

No.	地区	質問・要望	回答
65	玉湯	座談会資料P10の「出向く営農指導」とあるが、稲作ごよみの説明会や産直会員向け指導会などは、以前は支店単位だったが地区本部1カ所での開催となっており、組合員が地区本部へ出向いて行っている。逆行しているのではないか。	営農指導員へは公用携帯に連絡をいただいて対応しております。今後も指導体制を充実させていきます。栽培指導会については地区本部と津田にて開催いたしました。講習会は、宍道玉湯は合同でしたが、産直各支部でも開催しております。開催回数の増加などについて検討していきます。
66	小波・多古・瀬崎・野井	最近では営農指導に来なくなったようだが。	現在は、専任の課を設けておりますので、個別に対応いたします。その際にご連絡ください。
67	黒田	新規就農者や担い手の拡大について、具体的にどのような活動をされているのか。	島根県農林大学校や農林高校に対して、就農に関する説明を行っています。また、県内だけでなく県外でも行いました。
68	竹矢	新規就農者の状況が知りたい。 若い方が農業へ向かうようにどのような対策をとっているのか。過去にだんだん営農塾で新規就農者支援を行っていたが、今後、再開する考えはないか。	県外からの就農者もあり、県・市・JAで支援等を行っています。農林高校や農林大学校への説明会等も行っています。若い方から定年退職の方など幅広い年代層に広げる必要もあります。また、新規就農者を増やすことも大事ですが、就農した方々がやめないことも大切にしていけないと検討しております。だんだん営農塾で新規就農者支援を行ってきた経過があります。再開については、今後、検討していきます。
69	下宇部尾	最近県外からUターンしてきた。親の代から受け継いだ土地の管理として果樹の栽培を勧められ、耕作を始めたが素人感覚ではうまくいかないことも多い。 また、農機具などについても高価なものであるため、レンタルやリースなどの取扱いがあると就農のハードルが下がると思うので要望します。	地域にあった作物や栽培方法について指導を行っていきたく思います。またUターンの方々にも参加いただけるよう講習などを検討します。 農機具については、大規模農機具を中海干拓などでリースをしていますが、小農具（草刈り機、管理機）などについてもレンタルなどを検討していきたいと思っております。 また、農機具中古品の販売については県内各地で行っているため、しっかりPRしていきたいと思っております。
70	大庭・大草	農業者の減少や高齢化等問題がある。現在、集落営農を行っているが、農業者の減少や高齢化等、後継者不足の問題がある。T A Cで何か検討されていることがあれば教えていただきたい。	昨今、個人農家を含め同じご意見を多く耳にしますが、個人であれば地域内で相談していただき、組織化できれば理想であり、JAとしても当然ですがお手伝いさせていただきます。集落営農については、組織ごとに問題は様々であることから、問題点をT A Cに相談いただき、何か有益な情報があればお繋ぎさせていただきます。
71	乃木	労働者の賃金が上昇基調にある中、農業生産者の所得は低いままである。農業所得増大に向け対策が必要だ。また市街化区域内の山林や農地の税負担について、維持が困難な状況が続いている。JAの力で緩和されるよう行政に働きかけできないものか。	食料・農業・農村基本法改正により、農業政策も食料の安定供給や持続的発展に向けた農産物の適正価格形成について議論が高まっています。足踏み状態であった米価もようやく適正価格に近付いたところですが、JAとしては今後とも農業所得増大を一丁目一番地として取り組みを進めてまいります。また、市街化区域内の農地にかかる維持については行政の動向を注視しているところです。
72	佐草・山代	農家の危機感とJAの危機感が大きくかけ離れていると思う。5年後10年後を見据えると不安になる。担い手もおらず行政に言っても見てない振りをしているため不安ばかりでJAと行政が一体となってやらないといけない。何か考えがあるのか。 地域計画について、松江市は乱暴すぎる。大きな農家のみ対象としており、それ以外の農家には話をする場も無い状況である。 佐草は担い手もおらず計画から外されていると思われる。 5年前から比べると自分の地域では農業者が半減している。担い手がいないが何か対策はないものか。応援・協力してもらえらる応援体のようなものがないのか。	まずは、地域の中で話し合いをしてもらい、JAもそれによりお手伝いや相談ができると思っております。 あわせて、今ある農地も大事なものと認識しています。 担い手の事も含め、諸問題を地域・行政・JAとで連携を取りながら進めていかなければいけないと思っておりますし、JAも支援を進めていかなければいけないと思っております。
73	東出雲	施設園芸を行っているが、一定の時期に労働力が不足している。JAの支店などに掲示板を設置してもらい募集を行いたいが、いかがか？	JAを介さず、掲示板を設置して募集されることは可能です。早期に掲示板の設置に向けて取り組みます。
74	宍道	私の地区では少子高齢化が進み、後継者不足により荒廃地も多くある。コンビニ等の他業種では、外国人労働者が活躍しているが、JAも担い手不足の解決策として外国人の力を借りる考えはないか？ 県農業振興公社によると、若い人からハウス栽培でマスカットやいちごの生産について問い合わせが多いと聞いている。また、UターンやIターンに関心のある人も多く、そのような方々に対して就農に繋がるような情報提供を、県や市と連携し行っていただきたい。現在も情報提供をしているのであれば、広報が弱い気がする。広報のやり方自体の見直しも必要ではないか？	外国人労働者の雇用については、一部の畜産農家で実際にいらっしゃいます。しかし、儲かる農業を実現しないと外国人労働者も雇えないので、簡単ではないと考えます。 新規就農のP Rは、JA・県・市と一体となり取り組む体制ができています。農業をする人が増えていくよう、新たな広報のやり方も含め、今後も連携を図り取り組んでいきます。

□ 信用共済

(信用)

No.	地区	質問・要望	回答
75	東出雲	集落の会計をしているが、役員が代わるたびに通帳の代表者変更手続きが必要で非常に面倒である。	貯金の変更などの手続きは、全国統一の事務手続きに沿って行っております。ご面倒をおかけしますが役員変更の都度、手続きをお願いします。
76	大庭・大草	A T Mについて、津田支店は1台・八雲支店は2台あるが、年金の日などは八雲支店でも行列になる。使用状況等は把握されているのか。	利用状況については、毎月データが有り把握しております。今後もそのデータから利用状況等を把握し検討をしていきます。
77	川津・持田	座談会資料裏面チラシの「胸部 C T 検診」助成金1,000円は、毎年なのか。	年金受給ご指定の翌年度については、1,000円の助成をしています。助成はおひとりさま1回のみとなっております。

(共済)

No.	地区	質問・要望	回答
78	法吉	傷害共済は1日でも加入できるか。	活動目的や日数、人数等に応じて加入でき、ケガをされたときに支払われる種類の共済（イベント共済等）がございます。詳しくは支店窓口までご相談ください。
79	竹矢	年金共済に加入しているが、口座に振込まれる共済金が何時頃なら入金されているか尋ねたところ、返答が曖昧であった。朝一番に振り込まれるものではないのか。そうでなければ、特定できないのは何故か。	契約によっては、支店にて伝票を手入力するものもございますので、朝一番に振り込みが出来ないこともございます。何れにせよ、こちらの返答が曖昧であったことについてはお詫び申し上げます。

□企画総務

(新たな運営体制)

No.	地区	質問・要望	回答
80	七類	新たな運営体制の検討について、具体的にくにびき地区本部および支店についてはどのような体制になるのか知りたい。	現在、当地区本部には13の支店があり、地域のインフラを守る必要性から、現在の支店数を維持していく必要があると考えております。また事業本部制については、将来的な観点から事業を行う必要があり、収支状況を見ながら組合員・利用者の皆様の生活に不自由が生じないよう管理部門を集約し、人員の再配分を行うことを考えております。

(第4次中期経営計画)

No.	地区	質問・要望	回答
81	秋鹿	第4次中期経営計画（策定に向けた骨子）資料にある基幹的農業従事者数の推移・推計に%が書いてあるが、何を基準とした%を示しているのか。65才以上の割合が高いが、今後の見通しはどうか。人口も減ってきているので、見通しは厳しいのではないのか。	65才以上の方の割合を示しています。若年層の新規就農者も増えてきていますが、定着できるような施策を行政と連携しながら取り組んで参ります。
82	比津 秋鹿	第4次中期経営計画（策定に向けた骨子）1ページの資料地区本部別の事業利益の推移で令和2年度の出雲の事業利益はくにびきの2倍あるがなぜか。	農中も配当も多い時期でもあり、また、出雲については、貯金・貸出金残高等の規模がくにびきよりも倍の取扱いをしていますし、農業生産の販売高も取扱いが大きいことも要因です。事業量や職員数も多いし、ラピタの収益も加味しておりますので、本店からの事業配分も多く、このような数字になっています。
83	古江	第4次中期経営計画の資料の中で、事業利益推移で、西いわみは伸びているが、くにびきは減少しているのはなぜか。	くにびきについては、信用・共済の割合が大きく、農林中金の奨励がなくなったことが減少の大きな要因です。
84	秋鹿	第4次中期経営計画の中にDXと書いてあるが、DXとは何か。	DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略ですが、スマホ等様々な機能の導入を図り、効率化に取り組めます。
85	朝酌	座談会資料P7のめざす姿の中の「不祥事」の文言は使わない方がいいのでは。例えばコンプライアンスとかガバナンスとかほかの言い方はないのか。くにびきでは「不祥事」が発生しているのか。	くにびきの目指す姿であります。くにびき地区本部で不祥事は起こっております。ただ他の地区本部でもおこっております。刑法に引かかるものではなく、JA共済の事業の中で非常に厳しいルールがあり、それを逸脱すると県への届出が義務付けられております。これは県が決めて県が不祥事だと言えば不祥事になります。新聞の小さい記事に出たことがあります。例えばJA共済の代理店が今まで個人でやっていたのが法人格を有するにあたって、県への届出が後になると、その間に契約した自動車共済等が全部無効になり、その行為は違法行為となり不祥事扱いになります。うっかりミスも厳しい基準の中では不祥事に該当します。不祥事という言葉が世間一般でいう横領や暴力行為などの犯罪にかかわるものと受け止められるのであれば、ガバナンスやコンプライアンス等に置き換えを検討してもいいかもしれません。

(農林中金、全中報道)

No.	地区	質問・要望	回答
86	古江 津田 東出雲	農林中金の状況について説明をもらいたい。農林中金の1.5兆円の赤字損失について報道されているが、大丈夫か。	農林中金は利回りの低い外債を大規模に売却することで令和6年度は1.5兆円規模の赤字になる可能性があることを報道しました。これは健全性の維持を大前提としての資産の入れ替えを加速させた、抜本的な対応です。これにより、令和7年度以降の黒字化を確実なものにするための戦略的なものです。ちなみに、農林中金の自己資本比率は、16.43%とメガバンク等と比較しても遜色ない水準ですので、ご安心ください。

87	佐草・山代	JAの経営を不安視している。農林中金の問題については今年だけの事なのか。 JAの収支の状況等教えて欲しい。	農林中金の件については、JAにも情報が先に入っておりましたのでそれを考慮しながらの収支計画をしております。また、農林中金自体も令和6年度は赤字となるものの令和7年度以降の黒字化を確実なものにするために行う戦略です。現在については、金融機関の健全性を表す自己資本比率についても上昇しており、大手銀行と比較しても高い水準となっております。このことから来年度以降の黒字化についても当JAとしては根拠のあるものとしています。 JAについては、営農部門については赤字状態ではありますが、その部分を信用・共済部門でカバーしてきましたがなかなか厳しい状況にもなってきました。しかしながら、経費を削減したり、様々な対処を行っていき健全な運営をしていかないといけないと考えております。
88	比津	農林中金が巨額な赤字を出した問題で、我々の貯金は大丈夫か。	今回の赤字報道は、価値が下がった外債を大規模に計画的に売却して、先の資金運用にあたる戦略的なものです。その上、全国のJAでも追加出資を行い黒字化に向けて万全な体制をとっております。また、健全性を示す自己資本比率もメガバンク等と比較しても高いのでご心配は要りません。また、近年はその影響で10億円に及ぶ配当もないのですが、JAしまねでは、それを計画に入れ黒字の収支見通しを立てて遂行しており、現在も健全性を保っておりますのでご安心ください。
89	津田	JA全中が新たに開発したシステムの使用を停止することによる巨額な損失金が発生するようなことを耳にしたが、どのような事なのか。	週刊ダイヤモンドという出版社などが記事を報道しました。停止するシステムは当JAが利用する予定もございませんでしたので、皆様方にご迷惑をおかけすることは一切ございません。ご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

(組合員、総務、座談会関係)

No.	地区	質問・要望	回答
90	佐草・山代	総代定数はなぜ増えたのか。	県下には、11の地区本部がありますが、正組合員数に対し総代の人数の整合性を調整することになりました。正組合員が少ない割に総代の人数が多いたところや、逆に正組合員が多い割に総代の人数が少ないところもあるため、整理することになりました。ただ、大枠の1,000人は変わっておりません。
91	黒田	DX導入の考えもあるようだが、メールでのやり取りも出来るように、各種案内文書に担当部署や該当支店のアドレスを記載して欲しい。	担当部署と協議し、メールでのやり取りが出来る取引については、通知文書等に極力表記し、円滑な対応を行うよう考慮いたします。
92	川津・持田	2月に玉湯で厚生連の検診を受ける予定だが、座談会資料裏面の検診について記載がある「JAグループからの別途助成あり」とはなにか。自分も対象になるのか知りたい。	地区本部により助成の内容は様々であり、このような記述となっております。今回は玉湯で実施される検診は厚生連独自であり、JAしまねの検診ではないので別途助成はありません。
93	東出雲	組合員が高齢化しているというが、年代別で示して欲しい。	くにびき地区本部の組合員構成比率については、下記の通りです。 【正組合員】40歳未満が約1%、40代が約4%、50代が約8%、60代が21%、70代以上が約63%です。 【准組合員】30歳未満が約2%、30代が約7%、40代が約15%、50代が約17%、60代が16%、70代以上が約40%です。※令和7年2月現在、端数切り捨て
94	秋鹿	JAの会計年度はいつか。 第4次中期経営計画の提案を6月の通常総代会で提案するのは遅くないか。4月から年度が始まるのであれば、4月までに決定しないと2ヵ月間空白の期間が出来るのではないか。	4月から3月です。 6月の通常総代会での提案で決定となりますので、ご理解をいただき、ご意見として承ります。
95	川津・持田 黒田	別紙資料がバラバラで1枚紙が多すぎる。みんなすぐに出せていない。説明者が「次はこちらの資料をご覧ください」と紙を見せられても、自席からはよく見えない。 製冊し、次は何ページですと言ってもらわないと。みんな迷っている。	冊子にまとめるか、通し番号をつけるなど資料ナンバーで分かるように表示して次回から対応いたします。

96	本庄	集落座談会と謳っているのに正組合員全員が参加していない。座談会の意義は何か。何を目的に行っているのか。何をもちて集落座談会が成功したと言えるのか。	11月の支店運営委員会で開催方法、日時、会議内容、参集範囲等を協議しました。本庄には300名の正組合員がおり、全員が入れる会場が本庄にはなく、本庄地区で1会場1回開催とし、前年通りの参集範囲としました。 職員、農業従事者の減少もあり、コロナ禍以降座談会のあり方も変わりました。小さな集落すべてを回るような座談会は困難になりました。 1月のふれあい訪問日に全正組合員に「集落座談会 意見要望書」を送付し、意見・要望を提出してもらいました。各地区には集落委員がおり、JAと組合員とのパイプ役として集落委員に要望を言ってもらってもいいし、支店に直接要望を言ってもらってもいいです。集落座談会では、令和6年度のJAの事業実施内容や次年度以降の事業方針、取組内容等を周知するという意義があります。 来年以降は再度相談させていただきます。
97	本庄	貯金残高3年間ほぼ横ばいに比べ、貸出金残高は年々増加傾向で推移している。不良債権の増減はどうなっているのか。	JAしまねでは貸出金にかかわらず全ての債権について、回収が困難となっております案件は本店リスク管理部も参加する債権管理検討委員会の中で、回収方針について協議しています。その中で決定した回収方針は債権の管理部署と地区本部のリスク管理部が連携の上、実行され、債権回収が図られます。 債権管理検討委員会で協議された債権の合計金額は、令和4年10月末時点で3,883,189円、令和5年11月末時点で2,561,358円、令和6年11月末時点で114,909円であり、不良債権について適正に管理、回収が行われています。

(業績還元、施設、不稼働資産)

No.	地区	質問・要望	回答
98	下宇部尾	業績還元について支店においても肥料を販売することを要望する。高齢の組合員が多い地域ではグリーンや特産事業所等へ出向くのは難しく、恩恵にあずかれないことが多い。	薬剤等の管理には資格を持った職員を配置する必要があるなど制約があるため、全支店で肥料や農薬等を販売することは現実的には難しいと考えております。ただ、組合員・利用者の皆様への還元に不公平が出ないよう、今後も検討していきたいと思っております。
99	東出雲	東出雲支店が新しくなり、便利で綺麗な支店になってとても気持ちがいい。 ATMも2台になって便利である。 投資信託の説明、農機の職員の対応や説明も非常に分かりやすく親切でありがたい。職員の更なるレベルアップを期待している。	お褒めの言葉をいただきありがとうございます。
100	八雲	八雲支店の収支が厳しいとのことだが、グリーンショップの赤字を補填するために昼休憩を取り入れるのか？ 人員を減らすのか？ 具体的にどうなるのか？	八雲支店がグリーンショップやくもの赤字を補填している訳ではなく、減損会計という会計ルールの中で八雲支店、グリーンショップやくものが一つのグループになっており、八雲支店の収益性が縮小していることから、昼休業の導入が必要と判断いたしました。 昼休業は、現在八束・美保関・島根支店で導入しています。 昼休業を導入することでお昼の交代要員削減、融資業務を津田支店に移管することで人員を1名以上減らします。八雲支店の収益を増やすか、それとも人件費を削減するか。即効性のあるものとして人員を減らすことで収支の改善を図ります。
101	福浦	地区本部の見直しに向けた取り組みによって廃止されるATMがあるのか、また、新設される場所などもあるのか。また、店舗が縮小されるのであれば硬貨対応のATM設置場所を増やすなど地域のニーズに合った利用を求める。	新たな地区本部運営とATMの設置再編とに直接的な影響はありませんが、JAしまねでは設置基準を設けています。くにびき地区本部では採算性や利便性を加味し、新設・廃止、移設を検討しています。見直しをする場合には運営委員会や、組合員・利用者の皆様に説明のうえで協議を重ねていきます。また、当地区本部管内は硬貨対応のATMを多く設置しています。地区の会計などで利用されることを考慮しておりますので、皆様のご不便にならないよう努めていきたいと考えております。
102	乃木	乃木支店は以前2台ATMが設置されていたものの、現在は1台削減されている。利用者が多く、常時混雑している状況であり、相当時間順番待ちしながら利用している。他の支店で増設されている例があるが、乃木支店でも今後増設される予定があるか伺いたい。	ATM設置は県下の設置基準に沿って検討されており利用状況や地域のインフラ機能を勘案して設置しています。乃木支店のATM稼働率はくにびき管内のベスト5に入っています。他支店のATM増設については損益を考慮の上近隣の低稼働分を移設する形で実施しており、今後もこのような形態で検討を予定しています。ご不便をおかけしていますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

103	福浦	ATMの再編およびJAの施設について集約の傾向にあるようだが、現在旧千酌店にあるATMおよび米の精米機（現在故障中）などについてはどのようになるか。	精米機故障につきましてご不便をおかけし申し訳ありません。精米機については修繕予定ですので、今後も利用を続けていただきたいと思います。また、ATMの設置、廃止についてはくにびき地区本部の基準によって判断をしています。もし、基準を満たさない状態が続いた場合は、廃止等について運営委員会および座談会等で組合員・利用者の皆様に説明のうえ進めていくこととなります。今日明日なくなるということはありません。また、くにびき管内のATMは硬貨対応機種が他金融機関より多くあります。地区の会計等にご利用いただくなど、組合員の皆様の利便性を考えて設置いたしますので、ぜひご利用いただきたいと思います。
104	東出雲	旧東出雲支店のATMが無くなり、近所だった方々が不便に感じておられる。	ATMを稼働するには、年間200万の維持費がかかります。旧東出雲支店は一部賃料も払っております。不稼働資産をそのままにしておく事も出来ません。コンビニでも出金が可能ですので何とか対応をお願いいたします。
105	大野	12月に地区本部で女性部の意見交換会をした時に、グリーンショップふるえのレジに職員がいない時があり、呼び出しのベルを付けてほしいと要望したが、未だに設置されていない。	現在、手配はしておりますが、呼び出し用の機械を設置するのに時間がかかっています。設置までの期間は、早急に簡単な呼び出しのベルを設置いたします。
106	八雲	八雲支店の旧駐車場はどうなったのか？	不動産業者へ売却しました。
107	古江 秋鹿	不稼働資産について、簡単でいいので今の状況を教えて欲しい。	不稼働資産流動化プロジェクトの中で、不稼働資産については一つ一つ検討し、有効活用や処分に取り組んでいます。例としては、八雲ライスセンターの売却・旧熊野店の売却・旧古浦店の売却・旧マーケット大野店の貸出などがあります。

(人事)

No.	地区	質問・要望	回答
108	中原	①近年中途退職者が多いと聞か、職員数に不足はないか？ ②地区本部間異動等、人事交流の実施状況は？ ③統合から10年となるが、賃金統一は完了したのか？	①昨今の労働力不足を背景として、若年層職員の中途退職が以前より増加しているため、年に複数回中途採用を実施しています。それでも不足する場合は、有期雇用や派遣社員でカバーしています。部門の子会社化や本店からの人員要請にも応じる必要があり、配置計画通りに進まない時もありますが、職場外・職場内の教育機能を高め、少数精鋭での対応に注力しています。 ②地区本部間や本店・地区本部間で人事異動を実施しています。ただし地区本部間異動については賃金が統一されていないことや、地理的条件からも困難な面は否めません。 ③近い将来、実施される予定です。
109	大芦	いちじく生産組合より、現在の指導担当者が1年となった。過去短いサイクルで担当が変わっている。3年ぐらいはそのままをお願いしたい。	確かに指導担当は1年単位ではなく、3年ぐらいの期間は必要だと認識しています。 職員数が減少傾向にある中でありますので必ずとはいえませんが、要望に沿えるよう対応してまいります。
110	八束	昨年八束特産事業所の有期雇用職員の異動があった。特に牡丹は専門的知識が必要と考えるが人事異動にルールはあるのか？	JAしまねとして同一部署での勤務は5年とするルールがあり、有期雇用職員については、必ず5年ではありませんがコンプライアンスの面や、適正人員の配置等も考え人事異動を行っておりますのでご理解いただきたいと思います。
111	八雲	減らした人員を担い手サポートセンターなど営農部門を強化してほしい。	職員数が減少傾向にある中ですので必ずしも対応できるとはいえませんが、要望に沿えるよう対応してまいります。